

「東京型銭湯 現地体験イベント」参加者を募集します

～銭湯の日（10月10日）に東京型銭湯の魅力を体感してみませんか～

東京都は、令和7年3月に「2050 東京戦略～東京 もっとよくなる～」を公表し、その中において銭湯などの都民に身近な歴史的・文化的価値を有する建築物の保存・活用に向けて、魅力をPRしていく取組を示しました。

このたび、宮造りなど特徴ある建築様式を持つ東京型銭湯について、その景観や文化を次世代に継承する機運を醸成していくために、その存在や歴史的背景、建築様式等への認知度向上や理解を深めるための総合的な広報活動を予定しています。その1つとして、10月10日（金）に「東京型銭湯 現地体験イベント」を開催します。当日は、銭湯に知見のあるガイド等の案内のもと、都内にある東京型銭湯3施設（大田区内、品川区内）を巡り、その歴史や建物の特徴等を学び、東京ならではの設えといわれている東京型銭湯の景観・文化などを体感できるツアーイベントを実施します。



【開催概要】

- ・ 催事名称：「東京型銭湯 現地体験イベント」
- ・ 開催日時：10月10日（金）9時開始、約2時間半ほどのプログラム
- ・ 募集人数：都内在住、在勤又は在学の方計30名（応募者多数の場合は抽選）
- ・ 開催場所：東京型銭湯 下記3施設を予定
明神湯：大田区南雪谷 5-14-7
東京浴場：品川区大井 2-22-16 大盛湯：品川区二葉 2-4-4
- ・ 開催概要：3施設を巡り、見学（※入湯はなく、ガイド等による施設の説明を予定）
- ・ 申込方法：応募フォームによる事前申込制（[応募フォームはこちら](#)）
- ・ 参加費：無料（※集合場所から解散場所までの交通費以外は実費負担）
- ・ 申込期間：9月26日（金）～10月3日（金）23:59まで



WEB ページ 二次元バーコード

【WEB ページ】

https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/ryokuchi_keikan/kekan_kese/keikan/machinami_09/miryokuhasshin/tokyo-sento

※参加申込方法や実施内容詳細は WEB ページをご参照ください。

本件は、『2050 東京戦略～東京 もっとよくなる』を推進する事業です。
戦略 17 【まちづくり・住まい】 日本の成長を牽引し、人がいきいきと輝く都市・東京

【お問合せ先】 都市整備局 都市づくり政策部 緑地景観課 歴史的景観担当 電話：03-5388-3265

（別紙）東京型銭湯の特徴・現地体験の見どころ

東京型銭湯は、1923 年の関東大震災からの復興に励む都民を元気づけようと、当時の宮大工が豪華な宮造りにしたことが始まりとされています。社寺建築を思わせる力強い外観や、木材を格子状に組んだ格天井（ごうてんじょう）など開放感のある内観が特徴的です。

●外観

社寺建築を思わせる力強い豪華な宮造りの外観



●内観

高い天井など開放感のある内観



現地体験では、以下の内容などを見どころとしています。なお、天候などにより当日の内容が一部変更になる可能性があります。

●唐破風（からはふ）

日本の城郭建築や社寺建築に見られる特徴的な（弓のような丸みを帯びた）形をしており、威厳のある雰囲気醸しています。



●格天井（ごうてんじょう）

格式高い印象を与える、木材を格子状に組んだ格天井も、特徴の一つです。



●庭園・縁側

庭園や縁側により、都会でくつろぎながら自然も楽しむことができます。



●ペンキ絵

銭湯の浴場に入ると、壁面に書かれた大きな富士山のペンキ絵などが目に入ります。



※上記写真はイメージ